

事をしてきました。

函館を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。

ご承知のとおり、バブル経済崩壊後の不況の波は、経済界のみならず市民の日常生活を襲い、函館市の財政難もまた深刻化し、行政施策の実施を危うくしつつあります。この困難な時に、プロの政治家でもない、プロの行政マンでもない、弁護士出身の畑違いな素人の私が、市政の首長に出て、「一体、何ができるというのか。」大いに自問自省致しました。

立起を決意する迄の間、私は多くの市民の皆様と話し合いをしました。

その結果、今市民が市政に求めているのは、「プロ」とか「アマ」ということではなく、市民が主人公の、市民のため、市民による市政にあることを肌身に感じ、立起することに致しました。

私は函館に生まれ、育ち、現に生活しています。

歴史と文化のある函館の街が大好きで、誇りに思っています。

難局に直面した函館の街の再生に、今私がお役に立てるならばと考え、決意しました。

◎ 出席報告

会 員 数	66名	出 席 率	函 館 北	2月24日	80.95%
出 席	42名		函 館 東	2月23日	80.65%
欠 席	24名		函 館	2月18日	90.65%
他クラブ出席	9名		函館五稜郭	2月19日	100.00%
出席合計	51名		函館亀田	2月22日	88.68%
除 外 者	3名				

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話23-2377番

次回・3月24日	「卓 話」
プログラム	函館青年会議所 理事長 浜津 隆氏



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

1998~99年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーの夢を追い続けよう

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

新 博夫会長テーマ『明るく、楽しいロータリー』



3月10日会員卓話 山崎 英二 会員

《第1721回例会》 第35号 3月17日(水)

本日のプログラム

「会員卓話」

木戸浦 静 男 会員

★会 長 新 博夫 ★幹 事 小笠原 孝

1998～1999

〈第1720回例会〉第34号

3月10日の記録

◎司会 新 博夫 会長 ◎斉 唱 奉仕の理想

◎ビジター 札幌西R.C. 矢吹徹雄君、函館R.C. 澄 信一君・石塚元彦君・森川順治君・宮崎一郎君、函館五稜郭R.C. 小坂三男君

★3月誕生祝 澤井会員(2日)、広多会員(5日)、大村会員(6日)、片桐会員(22日)、金子会員(26日)、南木会員(31日)

★3月結婚祝 石橋会員(6日)、久保会員(14日)、野田会員(18日)、緒方会員(25日)、藤谷会員(26日)、小林会員(29日)、大和会員(31日)

◎会長報告 新 博夫 会長

○新入会員の紹介

川村 宏人 氏(親睦活動委員会に所属) 推薦者: 斉藤 紀一 会員

○地区大会の前日の件は松見会員にお願いしてあります。皆様早めに申し込んで下さい。

○阿相会員のご母堂様のご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

◎委員会報告

・職業奉仕委員会

3月17日に行われた健康診断の結果について斉藤会員より講評がありました。

◎幹事報告 小笠原 孝 幹事

○地区大会の登録を次週の例会で締め切ります。今、回覧していますので宜しくお願いします。

○合同名簿の原稿訂正をお願いします。(役職、電話、FAX等)

○第3期分会費の未納の会員がおりますので、早急に納入下さいますようお願い致します。

○3月31日の例会は自主休会です。

○本日例会終了後、理事会を開催致します。

◎親睦活動委員会 小林 裕幸 委員

ニコニコBOX投入報告

新 会長……BOXに協力。

小笠原幹事…… ”

森(秀) 会員…… ”

金子 会員…… ”

中川 会員……前回の移動例会欠席のおわび。

中野 会員……誰かと視線がピッタリ合っていました。

島本 会員……春、何かと多忙です。

斉藤 会員……川村会員を今日から迎えて。

北村 会員……しばらくです。いいことがありますように。

広多 会員……BOXに協力。

山崎 会員……春ですね。早く開花して欲しい。

南木 会員……BOXに協力。

石上 会員……お久しぶりです。

澤井 会員……今月は誕生月、55才です。これからもゴーゴーで頑張ります。

藤田 会員……お久しぶりです。

戸栗 会員…… ”

◎会員卓話 「私が市長選出馬を決意した理由」 山崎 英二 会員

私は、この度木戸浦市長の病気・退任による市長選挙にあたり、函館の市政のために働かせていただこうと決意しました。

卓話させていただくにあたり、私のVTRを皆さんに見ていただきました。

VTRの製作にあたり、編集の都合上、収録された多くの場面がカットされました。

カットされた場面のなかで、山崎が「市長選に立起する決意をした理由をどう考えますか」という質問の問いに、妻が「使命感からと思います。」と答えたことが、私の胸に深く刻まれています。

私は、VTRにありましたとおりの、小さいころから両親より、人様のお役に立つ人間になるよう教えられてきました。

その教えを受け、私は、裁判官そして弁護士 の道に進みました。

裁判官の職にあつては、裁判官も市民の一人であることを基本に市民の目線で考え仕事をしました。

弁護士の職にあつては、弱い人の心の痛みを理解することに努力し、仕